

## 江古田小校長室便り 「温故創新」

H29 (2017)・0619 NO12

校長 伊波喜一

マスターの 心打たれる 一言よ ビッグバンドに 込めた思いを  
ビッグバンドジャズのチャリティコンサートに友人と出かけて  
きました。今年で20回目を迎えるこのコンサートには、毎回、身  
体に障害のある方達を招待しています。そのため、最前列には車い  
すが並びます。会場の随所にボランティアが立ち、受付やら案内や  
らをてきぱきとしています。多くの人達に支えられていることを実  
感します。 このコンサートではジャズを聞く楽しみと同時に、も  
う一つ楽しみがあります。それはバンドマスターの声を聞くこと  
です。マスターはいつも「私達の音楽を聞いて元気になってくれれば  
これ以上の喜びはない」と話します。その声に引き寄せられ、今年  
も私は通いました。 声には不思議な力があります。明るい声・温  
かい声・情のある声・癒される声など、その人の全てが声に表れま  
す。中でも相手を思って真心から出た声は、相手を奮い立たさず  
にはおきません。古の言葉に「幸いは心（の声）より出でて我が身を  
飾る」とあります。人は励まし励まされて育ちます。誰かから励ま  
された分、自らが励まし手になっていけたら素敵だと思いませんか。